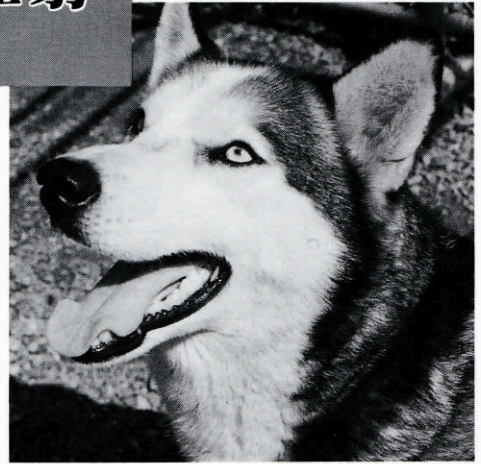


～犬も社会の一員です～



畜犬登録・狂犬病予防注射 のお知らせ



狂犬病予防法では、生後三か月以上の犬の登録と予防注射を受けることが義務づけられていきますので、必ず登録をし、予防注射を受けさせて下さい。狂犬病は恐ろしい病気です。人がこの病気にかかると命を落とすこともあり、犬を飼うときは次のことをよく守り人や社会に迷惑をかけないように心がけましょう。

一、犬は人の愛情を求めています。捨てないで責任を持って飼いましょう。

日程及び場所

期日	時 間	場 所	料 金
平成5年5月18日(火)	9:00～9:15	滝坂公会堂前	登録料 2,100円
	9:25～9:55	農協宗頭支所前	
	10:05～10:20	上中小野集落センター前	注射料 2,570円
	10:25～10:55	市消防器庫前	
	11:00～11:45	役場前	合 計 4,670円 ※尚個入つは、円ま 注しては、5,670円 になりす。
	13:10～13:50	野波瀬漁協旧魚市場	
	14:00～14:40	豊原コミュニティ前	
	14:50～15:10	小島漁協前	
15:20～15:40	エースみすみ前		
15:45～16:00	沢江公会堂前		

二、放し飼いは事故のもと、人に迷惑をかけないようにしないで飼いましょう。
三、運動させるときも犬が離れないよう鎖にしっかりとつないで運動させましよう。
四、止むを得ず飼うことができなくなった場合は捨てずに保健所か役場へつれて来て下さい。なお、犬が死亡したり、行方不明になった場合は環境保健課(③-1900)へご連絡下さい。
五、年一回の登録・注射は必ず受けて下さい。受けなかった所有者は三万円以下の罰金をうけることになります。



一日2本の
牛乳を

杉山智恵子さん (下中小野)

私たちが毎日元気にゆかいに暮らすためには、体にやさしい、体がよるこぶ食品を取ることが必要です。その代表が牛乳、乳製品。良質のたんぱく質の他ビタミンやミネラルをたっぷり補ってくれます。特にカルシウムが吸収されやすい形でたくさん含まれています。

小麦粉 大きさ4
牛乳 4カップ
塩・こしょう 各少々

作り方

近い将来、高齢化社会が予想されています。その時、活気に満ちた社会をつくる上で、一本はそのまま、一本は牛乳理に使用して、一日二本は牛乳を取りましょう。

①なべにバターを入れて火にかけて、バターがとけてきたら野菜を入れて炒める。
②小麦粉を一度に加え、中火で炒め合わせる。
③小麦粉がしっとりして粉っぽさが消えたら火を止め、牛乳を二・三回に分けて加える。
④焦げやすいのでときどきそこから返すように混ぜながらとろみがつくまで約10分弱火で煮こむ。

らくらくホワイトソースの作り方

材料(4人分)

玉ねぎ ¼個
バター 2cm角

注 玉ねぎなどの野菜を先に炒めて小麦粉を混ぜるとバターとのなじみが良くなり、失敗もなくホワイトソースが出来ます。